

であい



ふれあい

湖南省立菩提寺小学校校報

7

平成26年 月号

みとめあい



図書室に飾られた七夕の願いごとから

校長 中邨哲也

7月7日(七夕)は五節句のひとつで、短冊にそれぞれの願いごとを書けば、成就するといわれてきました。図書室の取り組みで本校の子ども達も素敵な願いごとを書いてくれました。いくつか紹介いたします。

①将来の夢、頑張りに期待します！

- ・ジョッキーになりたい
- ・梅花女子大学に行ってチアリーダーになる
- ・めいたんていになれますように
- ・柔道日本代表になりたい

②勉強したいんだね！

- ・本をたくさん買ってもらえますように
- ・英語でパソコンに字が打てるようになります

③いろいろ考えてくれているんだね！

- ・人に優しく、そしてお手伝いができますように
- ・いっぱい友だちができますように
- ・姉と仲良くなれますように
- ・お母さんがいつの間にやら、やせますように
- ・家族みんなが健康で暮らせますように

いよいよ夏休み。『全ての夢は叶う。もし、追いかける勇気があるなら』という言葉を聞いたことがあります。たっぷりある時間を使って親子やご家族で、夢や願い、そして勇気について語り合ってみてはいかがでしょうか。

〔 皆様には1学期の間、学校へ様々なご支援をいただきありがとうございました。〕

〔 2学期も相変わりませず、よろしくお願ひ申しあげます。〕



☆☆ 再度！ 「交通安全」についてのご指導を ☆☆

毎年、全国では、交通事故によって小学生の子ども達の大切な命が失われています。

本校でも、実はどの児童も「ヒヤリ」とした経験を持っているのではないかと思います。

自分では安全に注意しているつもりでも自動車運転者から見ると子どもの動きは危険なことが多いのはご承知の通りです。

学校では2学期に交通安全教室を実施する計画をしておりますが、とりわけ、歩行や自転車の乗り方を中心に、夏休みに向けてご家庭での指導をお願いいたします。



自転車に乗るときは考え方をしない

運転に集中すること。あせっていたり考え方をしたりしていると、車を確認せずに飛び出してしまい、事故にあってしまう危険があります。

自信の持ちすぎは禁物

狭い道で車とすれ違うときは自転車から降りましょう。細道・坂道・交差点の多い菩提寺です。しっかり止まって安全確認をさせましょう。

車の運転者の視線から学ばせる

子どもを車に乗せて走っている時に、車から自転車や歩行者がどう見えているのか、どんな行為が危険なのか、具体的に教えていきましょう。